



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 株式会社 銭高組 上場取引所 東 名
コード番号 1811 URL <https://www.zenitaka.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 銭高 久善
問合せ先責任者 （役職名） 執行役員総合支援本部財務部長 （氏名） 藤本 正仁 T E L 06-6531-6431
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	24,573	△23.8	△494	—	528	△81.2	55	△96.9
2026年3月期第1四半期	32,263	22.4	2,103	—	2,806	211.8	1,781	219.0

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 3,722百万円（11.0％） 2026年3月期第1四半期 3,352百万円（336.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	7.78	—
2026年3月期第1四半期	248.72	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	218,780	118,108	54.0	16,492.03
2026年3月期	217,459	115,244	53.0	16,092.19

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 118,108百万円 2026年3月期 115,244百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	120.00	120.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注）今期の期末配当は未定であります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	112,600	△10.3	1,300	△72.4	2,520	△60.7	1,510	△64.5	210.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	7,353,140株	2026年3月期	7,353,140株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	191,612株	2026年3月期	191,612株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	7,161,528株	2026年3月期1Q	7,161,734株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、将来の業績を保証するものではありません。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2頁「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 2027年3月期の期末配当につきましては、業績等を勘案した上で、開示が可能となった時点で速やかに公表する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	8
(1) 個別受注実績	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、全体として緩やかな成長が続いているものの、前年度からの米国通商政策の影響や中東情勢の緊迫化などが不確実性を高めており、引き続き注視が必要な状況であります。わが国経済においては、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調を維持しておりますが、物価上昇が依然として継続しているほか、為替の円安進行や金利上昇など、今後の懸念材料は多岐にわたります。

建設市場におきましては、公共投資・民間建設投資ともに堅調に推移しているものの、供給面では資材・エネルギー価格や労務費の上昇基調は続いており、依然として厳しい経営環境が続く見通しであります。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の経営成績は次のとおりとなりました。

売上高につきましては、建設事業23,900百万円に不動産事業673百万円を加えた24,573百万円（前年同四半期比23.8%減）となりました。利益面につきましては、営業損失は494百万円（前年同四半期は2,103百万円の営業利益）、経常利益は528百万円（前年同四半期比81.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は55百万円（前年同四半期比96.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度末比1,320百万円増（0.6%増）の218,780百万円となりました。その内訳としましては、流動資産は、前連結会計年度末比3,855百万円減（3.8%減）の97,269百万円、固定資産は、前連結会計年度末比5,176百万円増（4.4%増）の121,511百万円となりました。

負債の部は、前連結会計年度末比1,542百万円減（1.5%減）の100,672百万円となりました。その内訳としましては、流動負債は、前連結会計年度末比3,292百万円減（4.5%減）の70,571百万円、固定負債は、前連結会計年度末比1,749百万円増（6.2%増）の30,100百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末比2,863百万円増（2.5%増）の118,108百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月14日に公表いたしました連結業績予想につきましては、現時点において変更は行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、将来の業績を保証するものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	25,404	25,017
受取手形・完成工事未収入金等	71,289	65,369
未成工事支出金	620	417
販売用不動産	45	105
その他	3,764	6,359
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	101,124	97,269
固定資産		
有形固定資産		
土地	20,349	20,349
その他（純額）	5,110	4,990
有形固定資産合計	25,460	25,339
無形固定資産	81	95
投資その他の資産		
投資有価証券	89,618	94,924
その他	1,905	1,882
貸倒引当金	△730	△730
投資その他の資産合計	90,792	96,076
固定資産合計	116,335	121,511
資産合計	217,459	218,780

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	17,859	13,592
電子記録債務	4,874	2,496
短期借入金	18,550	18,550
1年内返済予定の長期借入金	14,700	14,700
未払法人税等	949	34
未成工事受入金	14,322	17,778
完成工事補償引当金	80	76
賞与引当金	951	490
工事損失引当金	586	634
その他	990	2,217
流動負債合計	73,864	70,571
固定負債		
繰延税金負債	22,133	23,876
役員退職慰労引当金	317	320
退職給付に係る負債	2,229	2,241
その他	3,669	3,662
固定負債合計	28,350	30,100
負債合計	102,214	100,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,695	3,695
資本剰余金	522	522
利益剰余金	60,611	59,807
自己株式	△519	△519
株主資本合計	64,309	63,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,486	54,117
為替換算調整勘定	447	484
その他の包括利益累計額合計	50,934	54,602
純資産合計	115,244	118,108
負債純資産合計	217,459	218,780

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高		
完成工事高	31,609	23,900
不動産事業等売上高	653	673
売上高合計	32,263	24,573
売上原価		
完成工事原価	28,177	23,010
不動産事業等売上原価	223	229
売上原価合計	28,400	23,239
売上総利益		
完成工事総利益	3,432	889
不動産事業等総利益	429	443
売上総利益合計	3,862	1,333
販売費及び一般管理費	1,759	1,828
営業利益又は営業損失(△)	2,103	△494
営業外収益		
受取利息	25	22
受取配当金	849	1,094
為替差益	—	11
その他	12	11
営業外収益合計	887	1,138
営業外費用		
支払利息	85	107
為替差損	92	—
その他	6	7
営業外費用合計	185	114
経常利益	2,806	528
特別利益		
投資有価証券売却益	10	—
特別利益合計	10	—
特別損失		
固定資産除却損	146	209
投資有価証券評価損	—	13
特別損失合計	146	222
税金等調整前四半期純利益	2,670	306
法人税、住民税及び事業税	699	184
法人税等調整額	190	65
法人税等合計	889	250
四半期純利益	1,781	55
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,781	55

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,781	55
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,664	3,630
為替換算調整勘定	△93	36
その他の包括利益合計	1,571	3,667
四半期包括利益	3,352	3,722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,352	3,722
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	建設事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	31,609	653	32,263	—	32,263
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	31,609	653	32,263	—	32,263
セグメント利益	1,962	404	2,367	△264	2,103

(注) 1. セグメント利益の調整額△264百万円は、主に提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	建設事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	23,900	673	24,573	—	24,573
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	23,900	673	24,573	—	24,573
セグメント利益又は損失(△)	△536	415	△121	△373	△494

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△373百万円は、主に提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）の償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	141百万円	158百万円

3. 補足情報

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
2027年3月期第1四半期	19,957	△27.8
2026年3月期第1四半期	27,652	78.6

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、前年同四半期比増減率

区 分			2026年3月期 第1四半期		2027年3月期 第1四半期			比較増減	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	増減率 (%)
建 設 事 業	建築	官公庁	36	0.1	1	0.0		△34	△95.1
		民間	25,287	99.9	17,923	100.0	89.8	△7,364	△29.1
		計	25,323	100.0	17,925	100.0		△7,398	△29.2
	土木	官公庁	601	25.8	809	39.8		208	34.6
		民間	1,727	74.2	1,222	60.2	10.2	△504	△29.2
		計	2,328	100.0	2,032	100.0		△296	△12.7
	合計	官公庁	637	2.3	810	4.1		173	27.2
		民間	27,015	97.7	19,146	95.9	100.0	△7,868	△29.1
		計	27,652	100.0	19,957	100.0		△7,695	△27.8